

にじりぐち

新潟青年部広報誌

青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

発行：茶道裏千家淡交会新潟青年部

編集：新潟青年部広報委員会

平成31年7月7日 チャリティ茶会



チャリティ茶会 報告

(令和元年七月七日)

於：丹庵

眞水麻佳

(片山宗雪社中)

七月七日に行われたチャリティ茶会青年部席に参加させていただきました。

茶会当日が七夕ということで、当日使用するお道具も七夕を意識したものを取り揃えました。打ち合わせではみんなでさまざまなアイデアを出し合い、伝統を重んじながらも青年部らしく形式にとらわれない柔軟な茶席をみんなで創り上げることができたと思います。

今回、青年部のみなさんと一緒に過ごさせていただき、普段はお会いする機会の少ない他の社中の方と交流がもてたり、今までのお稽古で学んできたことを今回の茶会で実践することができたりと、とても良い経験となりました。また機会があれば参加させていただきたいと思います。

研修委員会行事

茶摘み体験 報告

令和元年5月25日(土)

於：村上



九重園さんより茶摘みのレクチャーを受け、さっそく茶摘み体験！



村上の老舗割烹「松浦屋」で昼食。お茶の葉の天ぷらは、苦みと甘みが絶妙な美味しさ！



九重園さんで一服。



「きらきらうえつ」で帰路に。
疲れ知らずの新潟青年部会員たち。



ゴール

何から何まで、九重園さんにお世話になりっぱなし！
ありがとうございました。



お疲れさまでした♪

北限の御茶所として知られる村上。晴れ渡った五月末の休日、老舗お茶屋のひとつである九重園さんで御茶摘み体験をさせていただきました。お伺いした茶畑は、住宅街のすぐ近く。村上茶の特徴やその歴史についてお聞きしつつ、一芯二葉を摘んでいきました。お茶の若葉は、瑞々しさのある新緑の色をしており、この繊細な葉が日本の茶道文化につながっていると思うと感慨もひとしおです。摘み取ったお茶の葉はお土産として持ち帰り、一部をお昼に割烹松浦屋さんで天ぷらにしていたいただきました。少し苦みのあるお茶の葉の天ぷらに九重園さんの御抹茶や冷茶、どれもとても美味しかったです。

お茶について学び、越後村上に息づく文化に触れる貴重な旅となりました。一服のお茶に感謝。素敵な体験をありがとうございました。

権平佳織

(関口宗孝社中)



呈茶



茶道体験

交流委員会行事
日本文化を楽しむ会 報告

主催：国際ソロプチミスト新潟—西
(令和元年6月2日 於：旧齋藤家別邸)



お茶の飲み方カード



デモンストレーション

市内在住の留学生を対象に、呈茶やお点前のデモンストレーション等を実施しました。

私は日頃から国際交流に興味があり、昨年に続き参加させていただきました。

デモンストレーションではお点前を解説する機会を頂戴しました。まだまだ勉強中ですので、所作の意味を分かりやすい言葉で伝える難しさを実感しました。日本に留学中であっても、日常生活で使わない言葉や所作に時折戸惑っておりましたが、新たな体験を前のめりに楽しんでくださっている姿に茶の湯が結ぶ縁を感じました。

また、今回は新たな試みとして、飲み方を説明した記念カードを用意しました。留学生にお菓子と一緒に配りしたところ、作法を理解するのに役立ったようです。次回は、日本人のお客様にもお渡しし、広く茶道を知っていただく機会にできたらうれしく思います。

青年部の行事を通して、様々な学びの機会をいただいています。今回の経験も今後の国際交流の場で活かしたいと思います。

安宅一乃
(大塚宗綾社中)

新入会員歓迎会 報告

(令和元年六月三十日)

於：田中屋本店

旧第四銀行住吉町支店)



あんこと生地をそれぞれ丸めて
生地であんこを包みます。



こねること20分!!



こねればこねる程、もちもちに
なるそうです



笹で包んで、い草でしぱると...

新入会員の皆さん。
ようこそ青年部へ!

完成!!
ちゃんと笹団子らしく
なりました。



今年の新入会員六名の内、
お二人のご参加で歓迎会を
行いました。

第一部は田中屋さんでの
笹団子作り。一緒に生地をこ
ね、笹団子を作る工程の中
で会話も弾み、交流を深めるこ
とができました。

第二部は旧第四銀行住吉
町支店和室にてお茶会。部長
より、青年部の活動について
説明があり、一緒に楽しみま
しょうと会員同士、声を掛け
合いました。



北陸信越ブロック第九期研修チーム 第二回研修会

椎谷浩子(片山宗雪社中)

第二回研修会は京都で行われ
ました。始まりは大徳寺聚光院か
らです。狩野永徳父子の金屏風、
方丈庭園「百石の庭」、侘び茶室二
つを拝観しました。その後は利休
大居士の墓参りと金毛閣に上がら
せて頂きました。墓所の中心に二
メートルほどの仏塔が立っており、
それが千利休のお墓でした。
先輩から、「一人前の茶人はその
墓石に耳を近づけると湯釜の音
が聞こえる」と教えてもらいまし
た。残念ながら私は聞こえなかつ
たので、今後も精一杯お稽古に精
進したいと思っています。

この度の聚光院拝観は裏千家
総本部の方のご配慮によるもの
であり、大変貴重な体験となり
ました。その後は大西清右衛門
美術館で湯釜について学習し、
先斗町での懇親会でチームの友
情を深めました。

二日目は宇治に移動して、福
寿園(茶)遊学パークにて茶摘み
と石臼体験を行いました。臼を
十分回してやっとできるのが、
なんと一服分! 今回の研修を通
して、茶道の文化と自分を取り
巻く環境に、より感謝を込めて
お茶を頂きたいと思いました。



令和元年度 行事予定

9月	8日	支部育成委員会行事【茶杓削り体験】
	29日	上越チャリティー茶会
	28、29日	第52回北陸信越ブロック会員大会(長野・諏訪)
10月		卒業茶会
11月	9、10日	上越委員会行事【茶筌・茶杓作り、講演会】
12月		今期報告会・納会

※開催日、日程が変更になる場合があります。